

(1) 技術・情報交流

a. シンポジウム

「R I S Tシンポジウム」

日時・場所	内容等
<p>H29. 10. 19(木) 14:00~20:00 場所：ニューオータニホテルズ ザ・ニューホテル熊本</p> <p>参加者数：115名</p>	<p>テーマ：Iot関連</p> <p>「IoTとビッグデータを考えるシンポジウム」 IoTとビッグデータ活用で今までにない発想による価値創造への挑戦 !!</p> <p>○講演</p> <p>1. 「IoT/データ活用によるイノベーションと製造業のビジネスモデル変革」 (一社)情報通信技術委員会事務局長 稲田修一 氏 (元総務省大臣官房審議官、元東京大学特任教授)</p> <p>2. 「地方創生力で世界で勝つスマートシティ創りを目指すIoT益田同盟」 アーキテクトブランドデザイン株式会社ファウンダー チーフアーキテクト 豊崎禎久 氏</p> <p>3. 「時系列ビッグデータのリアルタイム解析：新技術と挑戦」 熊本大学大学院 先端科学研究部 教授 櫻井保志 氏</p> <p>○講師の方々との意見交換・ディスカッション</p>

b. 月例フォーラム

回	日時・場所	講師・演題
第317回	<p>H29. 4. 28(金) 16:00~17:45 場所：ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ</p> <p>参加者数：51名</p>	<p>テーマ：産学官連携</p> <p>(1) 技術検討会 事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術検討会終了報告 <ul style="list-style-type: none"> 「センサーネットワーク」：世話役 熊本県産業技術センター 黒田 修平 氏 「電磁環境」：世話役 熊本県産業技術センター 石松 賢治 氏 ・技術検討会終了報告・新規技術検討会紹介 <ul style="list-style-type: none"> 「FEM活用」・「解析エンジニアリング」 ：世話役 平田機工株式会社 松村 道孝 氏 「パターン認識と機械学習 読書会」・「人口知能 理論と応用」 ：世話役 株式会社電盛社 富松 篤典 氏 <p>(2) 新規企業会員紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社SYSKEN ・ソフトウェアビジョン株式会社
第318回	<p>H29. 5. 18(木) 13:30~18:00 場所：ホテルメルパルク熊本</p> <p>参加者数：89名</p>	<p>テーマ：農工商連携</p> <p>(1) 講演：熊本がめざす『稼げる農業』イノベーション ：熊本県副知事 小野 泰輔 氏</p> <p>(2) 熊本の産学官、民間の取組みと技術シーズについて</p> <p>①農研センターの研究活動事例について</p> <p>1-1) 籾米サイレージ活用による低コスト飼料供給に関する取組 ：熊本県農業研究センター 畜産研究所 飼料研究室長 鶴田 勉 氏</p> <p>1-2) 民間企業との共同研究によるいぐさの機能性を活かした商品開発について ～いぐさ塗料～ ：熊本県農業研究センター アグリシステム総合研究所 いぐさ研究 研究参事 川口 誠仁 氏</p> <p>②無農薬水稲栽培のための除草方法の確立に向けて ：東海大学 農学部教授農学教育実習センター長 阿部 淳 氏</p> <p>③イグサ生産地・熊本八代が直面している課題に対する産学官を交えた取り組み、 初期の現状について ：熊本高専生物化学システム工学科 准教授 木原 久美子 氏</p> <p>④コンビニエンスストアの経営から学んだ～食農への道～ ：24Service株式会社 中島 恵子 氏</p> <p>⑤熊本から起こす“蚕”業革命！ ：熊本大学大学院先端科学研究部 助教 太田 広人 氏</p> <p>⑥熊本最適の電動農機実用化の取組み ：熊本大学大学院先端科学研究部 准教授 松田 俊郎 氏</p> <p>⑦熊本大学のパルスパワー研究と農業・食品分野への取組み ：熊本大学パルスパワー科学研究所長・教授 勝木 淳 氏</p> <p>⑧パルスパワー技術を利用した植物の生育制御や環境改善 ：熊本大学パルスパワー科学研究所 准教授 浪平 隆男 氏</p> <p>(3) 熊本の農業の今後の発展に向けて ：熊本県 農林水産部長 濱田 義之 氏</p>

<p>第319回</p>	<p>H29. 6. 23(金) 15:00～17:30 場所：桜の馬場 城彩苑 多目的交流施設 参加者数：62名 ※熊志会と若手研究者交流会との共催開催</p>	<p>テーマ 人工知能 (AI)、画像認識関連の技術シーズ紹介</p> <p>(1) 「人工知能を活用した医療×ITの取り組み」～自然言語解析および画像解析の事例～ ・文書作成支援システム「Y'sCHAIN」 ・患者見守りシステム「Y'sKeeper」 株式会社ワイズ・リーディング 人工知能研究所 上席研究員 相馬章人 氏 主任研究員 矢野高宏 氏</p> <p>(2) 「画像処理技術を織り込んだプロジェクト事例」 ：熊本県産業技術センター 技術交流企画室 研究員 渡辺秀典 氏</p> <p>(3) 熊本県工業連合会熊志会と大阪市青年経営者連合会の企業紹介</p>
<p>第320回</p>	<p>H29. 7. 20(木) 13:30～18:00 場所：KKRホテル熊本 参加者数：54名</p>	<p>テーマ：環境関連</p> <p>(1) 水俣条約の発効と今後の水銀使用製品の処理について 熊本県 環境生活部 環境局長 藤本聡 氏</p> <p>(2) 熊本市低炭素都市づくり戦略計画について 熊本市環境局環境政策課 温暖化対策室 室長 坂本康祐 氏</p> <p>(3) くまもと温暖化対策センターの取組み くまもと温暖化対策センター事務局長 佃 雅之 氏</p> <p>(4) 「バイオマスを用いて熊本できること 一動向と展望」 熊本大学大学院先端科学研究部 教授 鳥居修一 氏</p> <p>(5) ゼロエネルギー住宅と環境エネルギー技術 熊本県立大学環境共生学部居住環境学科 准教授 田中昭雄 氏</p> <p>(6) 環境省プロジェクト：大型車用EVシステム技術開発について 熊本大学大学院先端科学研究部 准教授 松田俊郎 氏</p> <p>(7) パルスパワー技術による省エネ型環境改善 熊本大学パルスパワー科学研究所 准教授 王斗艶 氏</p> <p>特別講演 (8) 国立公園満喫プロジェクトについて 環境省自然環境局国立公園利用推進室 室長補佐 谷垣佐智子 氏</p>
<p>第321回</p>	<p>H29. 8. 25(金) 13:30～17:45 場所：ホテルメルパルク熊本 参加者数：39名</p>	<p>テーマ：RISTシーズ・活用事例報告会</p> <p>・シーズ発表：1部 【医工連携関連】「身障者支援システムを活用した福祉のまちづくり手法の提案」 崇城大学工学部 建築学科 助教 古賀 元也 氏</p> <p>【交通システム・医工連携関連】 「画像処理の研究事例紹介～道路交通流計測と皮膚ガン(メラノーマ)の識別～」 東海大学基盤工学部 電気電子情報工学科 教授 岩崎 洋一郎 氏</p> <p>【電子材料関連】「損失の大きな磁性材料を用いた雷サージフィルタの開発」 熊本高等専門学校 機械知能システム工学科 教授 毛利 存 氏</p> <p>【ICT関連】「機械学習を用いたPDFマルウェア検知について」 熊本高等専門学校 共通教育科 教授 小島 俊輔 氏</p> <p>・シーズ発表：2部 【ロボット関連】「音源探査マルチロータヘリコプタ」 熊本大学大学院 先端科学研究部 環境科学部門 ロボット・制御・計測分野 准教授 公文 誠 氏</p> <p>【組み込みシステム関連】「プロセッサとFPGAの連携を図る組み込みシステム設計法」 熊本大学大学院 先端科学研究部 環境科学部門 コンピュータ工学分野 准教授 久我 守弘 氏</p> <p>【情報計測処理関連】「音声画像計測制御支援インタフェースの開発」 熊本大学大学院 先端科学研究部 環境科学部門 知能情報工学分野 准教授 緒方 公一 氏</p> <p>【環境関連】「マイクロX線CTと格子ボルツマン法を用いた地盤内油汚染および 浄化機構の解明」 熊本大学大学院 先端科学研究部 エネルギー科学部門 地圏環境エネルギー分野 准教授 椋木 俊文 氏</p> <p>【環境関連】「環境DNAを用いた新たな生物調査法—球磨川荒瀬ダム撤去後の河道再生に伴う アユの生息場評価を例に—」 熊本大学大学院 先端科学研究部 環境科学部門 水圏環境分野 准教授 皆川 朋子 氏</p>
<p>第322回</p>	<p>H29. 8. 9(水) 10:10～17:40 H29. 9. 25(月) 10:20～17:40 場所：熊本大学 工学部百周年記念館 H29. 10. 2(月) 13:00～16:20 場所：崇城大学 本館6F 学術講演会場 参加者数：1157名 学生：1027名 一般：130名</p>	<p>熊本大学・崇城大学特別講義「組み込みシステム関連産業概論」</p>

<p>第323回</p>	<p>H29. 10. 19(木) 13:00～17:45 場所：ザ・ニューホテル熊本 参加者数：115名</p>	<p>平成29年度RIST「IoTとビッグデータを考えるシンポジウム」 IoTとビッグデータ活用で今までにない発想による価値創造への挑戦 !!</p>
<p>第324回</p>	<p>H29. 11. 16(木) 13:30～16:45 場所：アグリシステム総合研究所 参加者数：59名</p>	<p>テーマ：農商工連携 1) アグリシステム総合研究所の御紹介 2) アグリシステム総合研究所 見学 3) 農研センターからのニーズ、シーズ発表 ① 施設園芸栽培技術高位平準化のための高度環境技術の確立 農産園芸研究所(野菜研究室) 室長 木場達美 氏 ② 生産情報システム研究室の紹介 アグリシステム総合研究所(生産情報システム研究室) 室長 吉島豊喜 氏 ③ 放牧牛と草地の省力管理技術の開発(画像情報を用いた草地管理の効率化) 草地畜産研究所 研究員 藤原和史様 ④ 洗管ノズルを装備した防除用動噴を用いて満水状態で行う暗渠洗浄技術 生産環境研究所(施設経営研究室) 研究参事 松本久美子 氏 4) 産学からのシーズ発表 ① 熊葉・農商工連携の取り組み「植物資源の探索から創薬まで」 - GIS・Remoto Sensing 技術による農業への活用- 熊本大学大学院薬学教育部薬用植物学分野・教授 渡邊高志 氏 ② 山鹿から蚕業革命の実現を目指して～silk on valley YAMAGA～ あつまるホールディングス 常務執行役員 アグリビジネス部 部長 島田裕太 氏 ③ あつまるホールディングスと熊本大との連携取組み 熊本大学大学院先端科学研究部 環境科学部門 助教 太田広人 氏</p>
<p>第325回</p>	<p>H29. 12. 14(木) 13:00～17:00 場所：TKPカレッジンテ熊本 参加者数：28名 (クローズドシンポジウム ・会員限定)</p>	<p>テーマ：医療・福祉、そして人工知能活用分野での産学官連携の拡大 (1) 「株式会社ワイズ・リーディングのイノベーション創出活動 ～これまでとこれから～」 (2) 「シーズ紹介と弊社製品とその可能性、課題」 講演と随時質疑応答 (3) 「IoT/AIラボ“SOCKET”のご紹介とアライアンスの呼びかけ」 講演と随時質疑応答 ○講師 株式会社 ワイズ・リーディング 専務取締役 永木 賢士 氏 上席研究員 相馬 章人 氏 研究員 松本 宏 氏</p>
<p>第326回</p>	<p>H30. 1. 18(木) 14:00～17:00 場所：桜の馬場 城彩苑 参加者数：38名</p>	<p>テーマ：最先端研究事例紹介 1) 熊本県挨拶「東京大学先端科学技術研究センター・熊本大学・熊本県との連携 について」 熊本県商工観光労働部 2) 東京大学先端科学技術研究センター紹介 東京大学先端科学技術研究センター 所長 教授 神崎 亮平 氏 3) 講演1「昆虫の能力を再現した匂いセンサと匂い源探索ロボット -昆虫が拓く新しい科学と技術-」 東京大学先端科学技術研究センター 所長 教授 神崎 亮平 氏 4) 講演2「ネクストバリアフリー： 身の回りにおけるテクノロジー利用が拓く多様性のある社会」 東京大学先端科学技術研究センター 准教授 巖淵 守 氏</p>

c. R I S T共催事業

熊志会と若手研究者交流会

日時・場所	内 容 等
<p>H29. 6. 23(金) 15:00～17:30 場所：桜の馬場 城彩苑 多目的交流施設</p> <p>参加者数：62名</p>	<p>テーマ 人工知能 (AI)、画像認識関連の技術シーズ紹介</p> <p>(1) 「人工知能を活用した医療×ITの取り組み」～自然言語解析および画像解析の事例 株式会社ワイズ・リーディング 人工知能研究所 上席研究員 相馬章人 氏 主任研究員 矢野高宏 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文書作成支援システム「Y'sCHAIN」 自然言語解析技術を活用し、画像診断報告書を始めとする文書作成業務を支援 ・患者見守りシステム「Y'sKeeper」 独自の画像解析技術を活用し、ローコストで顔認証を実現。位置情報との組み合わせにより患者を見守る。 <p>(2) 「画像処理技術を織り込んだプロジェクト事例」 熊本県産業技術センター 技術交流企画室 研究員 渡辺秀典 氏 画像処理技術とロボットを組み合わせた教育事例や画像処理技術を応用した事例など、これまでに本人が関わったプロジェクトの中でも画像処理の事例を紹介しながら、研究シーズを紹介。</p> <p>(3) 熊本県工業連合会熊志会と大阪市青年経営者連合会の企業紹介</p> <p>※熊志会と若手研究者交流会との共催開催</p>

熊本大学・崇城大学特別講義「組み込みシステム関連産業概論」

日時・場所	内 容 等
<p>H29. 8. 9(水) 10:10～17:40 H29. 9. 25(月) 10:20～17:40 場所:熊本大学 工学部百周年記念館 H29. 10. 2(月) 13:00～16:20 場所:崇城大学 本館6F 学術講演会場</p> <p>参加者数：1157名 学生：1027名 一般：130名</p> <p>※熊本県社会システム・IT コンソーシアムとの共催開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度熊本大学・崇城大学特別講義「組み込みシステム関連産業概論」 ・日時：8月9日（水）（RIST共催開催） ・講義： <ul style="list-style-type: none"> ①デジタルヘルスケア-ICTを活用した健康管理 オムロン株式会社 技術・知財本部 技術専門職 中嶋 宏 氏 ②スマートコミュニティ/スマートグリッド 富士電機株式会社 技術開発本部 イノベーション創出センター デジタルプラットフォーム開発室 組込システム研究部 主査 梅崎 一也 氏 ③電力ネットワークで活躍する組み込みシステム ～適用事例とそれらを取り巻く市場環境や産業構造～ 株式会社東芝 府中事業所 電力システム制御部 主幹 庄野 貴也 氏 ④IoT(Internet of Things)の最新動向と技術課題、ビジネス課題 パナソニック株式会社 全社CTO室 ソフトウェア戦略担当 理事 梶本 一夫 氏 ・日時：9月25日（月）（RIST共催開催） ・講義： <ul style="list-style-type: none"> ⑤トヨタ自動車株式会社『自動運転や電動化で変わる、クルマと電子システム開発』 電子プラットフォーム開発部主査 本田洋 氏 ⑥マツダ株式会社『アクティブセーフティを支えるセンシング技術と制御技術』 統合制御システム開発本部上席研究員 小嶋浩一 氏 ⑦日産自動車株式会社『車載電子制御システムのソフトウェア開発事例』 EV・HEV技術開発本部EV・HEVコンポーネント開発部主担 関永俊 氏 ⑧東京エレクトロン九州株式会社『半導体製造装置のソフトウェア開発の実際』 開発本部ソフト技術部長代理 荒木真一郎 氏 ・日時：10月2日（月）（RIST共催開催） ・講義： <ul style="list-style-type: none"> ⑨IoT時代の開発言語mrubyが開く新しい組み込み開発 ～IoTアプリの自動生成フレームワークとこれからの通信技術との融合～ SCSK九州株式会社 組み込みシステム部 MFGS2 担当課長 石井 宏昌 氏 ⑩航空宇宙機器のシステム開発 ～手乗りサイズからビル・サイズまで～ 三菱電機株式会社 情報技術総合研究所 レーダー信号処理技術部 センサ処理基盤グループ 主席研究員 高橋 勝己 氏